

新規事業は新規事業へも転換



株式会社シンク・スリー

【東京オフィス】

〒770-0004 徳島県徳島市南田宮2丁目4-3 広沢自動車学校内
TEL:088-631-0321 FAX:088-631-0322

【大阪オフィス】

〒530-0001 大阪市北区梅田上1丁目11番4号 大阪駅前第4ビル9階923-1230号
TEL:06-4400-5079 FAX:06-6345-7931



SDGsで日本最優秀賞を受賞。SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS
その源泉は、企業理念を基にした、
ある動画を作成することからだった。

※消費者庁が2019年度「消費者志向経営優良事例表彰」にて、
第1度の消費者庁が選定した大信書院に広沢自動車学校が選ばれました。

広沢映像学校

映像が教習所（企業）の未来を変える、
教習所（企業）のための映像制作総合サポート。

オンライン学科・採用・SNS・販促

これからの教習所運営に必要な
動画の制作・活用方法をお伝えします。



これまで実際の現場を通して培ってきた、映像制作のノウハウを
CMディレクターと一緒に落とし込み、映像制作とスクール事業を展開する



広沢映像学校

映像制作

- ・採用動画
- ・理念動画
- ・販促動画など

映像制作の
手法を伝える
スクール



自社の強みを「可視化」して伝える

似たようなサービスや商品が世の中にはいくらでも溢れている場合、自社の商品を使えばこんなふうになる！やこんなにいいことがある！など、自社独自の強みをしっかりと伝えなければいけません。そのためには自社の強みをしっかりと分析した上で、ライバルに勝てるように映像で魅力を伝える等の工夫が必要です。



相手に「伝わるか」を大切にする

映像の製作者は、営業マン同様に「自社の商品・サービス」についての理解が必要です。実際に映像を見るお客様は、「何も知らない状態」で見ることがほとんどです。つまり、映像クリエイターは、相手の立場に立ち、編集をしなくてはいけません。相手が伝わる映像を作るための基礎を学ぶことが大切です。



経営者と社員の架け橋

経営者の想いである「創業の精神、経営理念」を言葉だけでなく、映像化して伝えることで、会社の方向性を示します。また、社員様と経営者をつなぐ映像の作成を1から行い活用の方法まで、個別面談を実施しながら、サポート致します。

今後の展望とビジョン

「教習所の存在意義を、
免許を取得する場所から、教育により交通事故をなくすために」

このビジョン達成のためには、業界全体を巻き込んでいく必要がある



正式サイト近日OPEN

教習所の未来を共につくる

指定自動車教習所の中心顧客である18歳人口は減少を続けており、ピーク時の205万人から、10年後には104万人と半減すると言われており、今後も減少は避けられません。また、指導員の高齢化や都市部への人口集中などさまざまな課題を抱えており、自動車教習所には危機が迫っています。

一方、自動車学校が有する広大な敷地、交通安全への知見、一定の時間必ず必要な教習過程、教えることが得意な指導員の存在、若い教習生や高齢者などの接点、地域との密接な繋がりや信頼など見方を変えれば大きな可能性を秘めており、その点異業種の方からは「魅力的だ」という声も多く存在します。

自動車学校の持つ潜在的な可能性を多方面から考察し、さまざまな業界との協力体制を創造したり同業の成功事例を共有することにより、自動車学校の新事業の創造、あるいは事業プロセスの改善を行います。その活動を通じて教習所が今後、生き残るだけでなく、強固な収益体制を確立することで、更なる発展を遂げるサイクルをみなさまとともに作ってまいります。

**自動車学校業界を巻き込めるような、
価値浸透のための新しい団体を設立。**

他業種を巻き込んだセミナーを開催。

プログラム

- 1 代表挨拶 株式会社広沢自動車学校 代表取締役社長 祖川嗣朗
- 2 顧問よりご挨拶 株式会社茅野自動車学校 代表取締役社長 桑澤一郎
- 3 教習所は自動運転とどう共存するか 株式会社ティアフォー 創業者兼 CTO 加藤真平
- 4 教習所の新たな可能性と収益モデルの確立 株式会社広沢自動車学校 代表取締役社長 祖川嗣朗
- 5 他業種でのイノベーション事例 小野田高砂法律事務所 代表弁護士 小野田峻
- 6 閉会の挨拶

株式会社ティアフォー 創業者 兼 CTO 加藤 真平

2015年に株式会社ティアフォーを創業。2016年に東京大学の准教授に着任。自動運転ソフトウェア「Autoware」を開発し、オープンソースとして全世界に公開。「Autoware」は米国運輸省や連邦道路管理局をはじめ、主要 OEM や新興企業など、世界10カ国以上、数百に及ぶ組織・団体で採用されています。



講演者紹介

小野田高砂法律事務所 代表弁護士 小野田 峻

社会起業家のビジネス横断的支援を業務の柱に据え、日本初の法律事務所併設の社会起業家向けシェアオフィス「social hive HONGO」を開設。伴走先の団体が向き合う社会課題は、シビックテックや救急救命、日本酒文化や官民連携、子ども・若者支援など多岐にわたる。法務支援にとどまらず、ソーシャルチェンジメーカーの多様な可能性を未来に繋げる活動を展開されています。



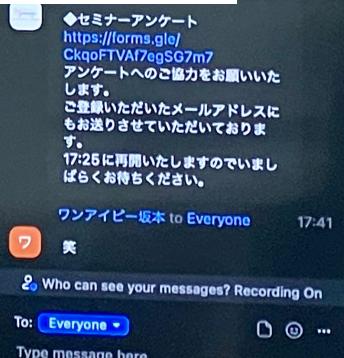
(株)広沢自動車学校 (株)シンク・スリー代表取締役 祖川 �嗣朗

「あなたにもう一つの母校」というスローガンを掲げて組織改革に取り組み、全国の中小企業として日本で初めて消費者志向優良企業の最優秀賞を受賞。またおもてなし経営企業100選に選定される。教習所を営む傍ら、ドローンのスクールや実証実験を行う「広沢ドローンスクール」や動画の制作方法の指南及び動画制作を行う「広沢映像学校」などを手がけ、教習所の新ビジネス開発に注力している。



業界立ち上げのセミナーとしては最大となる
130名を集客。
(コロナのため直前にオンライン開催に切り替え)

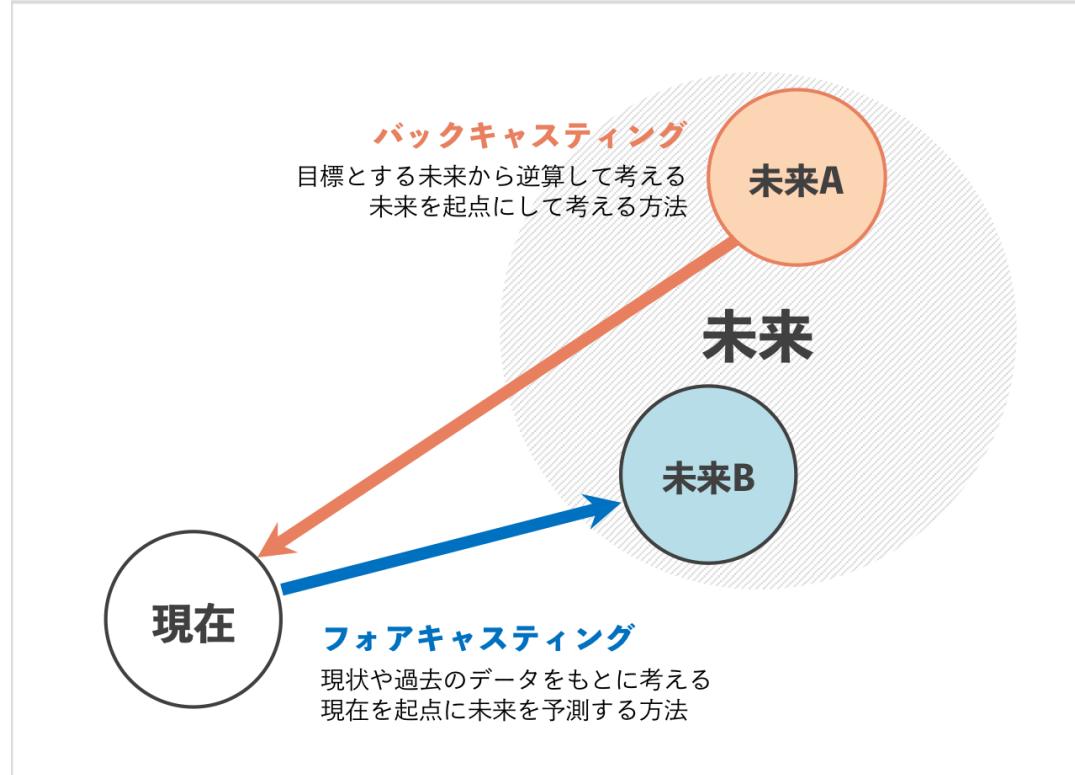
第二回セミナーも早々に会場が満席となる。



最後に

自社の達成したい社会的な方
パーパスの達成のために、形に捉
われず、

「変わるもの」と「変わらないも
の」を大切にして、これからも挑
戦し続けます。



ご清聴、ありがとうございました。